

The America Report

Volume 5 Number 23

October 3, 2001

Health and Welfare Department

岩屋孝彦 (Takahiko Iwaya)

水戸部英貴 (Hideki Mitobe)

米国同時テロ関連被害者等救済基金

米国経済のシンボルであるワールド・トレード・センター（ニューヨーク市）と米国軍事力の象徴である国防総省（ワシントン D.C）が、9月11日早朝、テロリストによる民間航空機突入テロという前代未聞の攻撃にあった。ワールドトレードセンターは、周辺のビルとともに二棟とも完全に崩壊し、国防総省は建物の一部が崩壊した。今回の大惨事による死者・行方不明者数は約六千人にのぼっている。

事件当日から三週間ほどたった現在でも現場では行方不明者の搜索と現場付近の瓦礫の除去が続いており、今後の復旧作業は長期にわたる見通しである。ビルの倒壊による犠牲者や建物の損壊等直接の被害にとどまらず、航空会社を始めとする企業による大規模なレイオフに加え、事件を契機に消費活動が低迷するなど、アメリカの経済全般に与えた影響は計り知れないものがある。今後、テロへの報復により戦争になる可能性も大きく、先行きは不透明な状況であり、経済は長期的に落ち込むことが懸念されている。すでにいくつかの調査機関により、2002年度アメリカの財政は赤字になる可能性が指摘されている。

経済活動全体が冷え込む一方、今回のテロ災害では、全国的に極めて活発な支援活動繰り広げられている。元来キリスト系国民が多い米国は、日常からボランティア活動が活発であり、老若男女を問わず、大小さまざまな活動を行っている。今回の大惨事においても、献血に長蛇の列ができたり、救援物資が現場で扱いきれないほど集まったり、多くの人々が何時間も待って支援者リストに記帳したりするなど、多くの国民がボランティアに参加している。

今回のテロ災害は、極めて限定的な地域にダメージが集中しており、被害者の多くが未だ発見されていないことなど、地震や火事といった災害とはかなり様相が異なっている。こうした状況のため、医薬品、食料や衣料といった緊急生活物資、また、現場における行方不明者救出、瓦礫除去作業といった活動に必要な人手も足りている状況である。このため、多くのチャリティー団体は、被害者、及び被害者の家族に対する長期的支援を目標に、募金活動を行っている。

しかし、米国には膨大な数のチャリティー団体があり、その目的から活動内容に至るまで千差万別であるため、寄付をするものにとってチャリティー団体の選別は容易なことではない。また、最近、テロ被害者救済を装った詐欺なども起こっており、寄付をすることに躊躇される方も多い。そこで今回は、活動内容が広く知られている団体と公的機関が今回のテロ災害のために設立した基金を紹介する。

○ チャリティー団体一覧

1) 全国的な団体

American Red Cross (www.redcross.org)

団体概要

有事における救護を目的に、1863年、スイス・ジュネーブに設立された世界最大の救護団体。現在は、その活動範囲を災害救護にも広げている。アメリカ赤十字社は1864年に設立された。2001年現在、世界177カ国に設立されている。

基金名

The American Red Cross Disaster Relief Fund

基金の目的

災害被害者への食料・衣料・住居・血液・救急医療の提供及び救護活動の拡大。(輸血用血液、食料、衣料の需要は現在のところ充足している。)

募金方法

郵送：American Red Cross Disaster Relief Fund

P.O.Box 37243

Washington, D.C. 20013

1-800-797-8022

宛名：American Red Cross Disaster Relief Fund

クレジットカード：同団体のホームページ上で直接引き落とし。又は、電話。

AmeriCares (www.americares.org)

団体概要

1982年に災害時における救急医療と長期的な医療プログラムの実施を目的に設立された非営利団体。創立以来、137カ国に、合計29億ドル以上を給付している。

基金名

Heroes Fund

基金の目的

警察官、消防士、運輸局員等の殉職者の遺族に対する援助。

募金方法

郵送：AmeriCares

161 Cherry Street

New Canaan, CT 06840

1-800-486-4357

宛名：Heroes Fund

クレジットカード：同団体のホームページ上で直接引き落とし。又は、電話

America's Second Harvest (www.secondharvest.org)

団体概要

米国で最大規模の国内飢饉救護組織。ネット・ワーク化された全国200数カ所のフード・バンクを通じ、毎年約2600万人に食料を供給している。その食料供給量は年間10億パウンド（1パウンド：約0.45キログラム）にのぼる。

基金名

—

基金の目的

災害被害者及び救助隊に対する食料の供給。物資輸送援助。

募金方法

郵送：America Second Harvest Development

35 East Wacker Dr. Suite 2000

Chicago, IL 60601

1-800-771-2303

宛名：ホームページ上から申告書をダウンロード。

クレジットカード：同団体のホームページ上で直接引き落とし。

2) ニューヨーク地区

United Ways/ The New York Community Trust (www.september11fund.org)

団体概要

United Waysとは地域振興及び市民のボランティア活動を全国規模で支援している慈善団体。同団体は設立113年の歴史を持つ慈善団体で、全国に1900のローカル組

織、その他世界 41 各国に支部を持つ。昨年度同団体が集めた寄付金額は約 37.7 億ドル。The New York Community Trust はニューヨーク市とその近郊にある銀行が 1924 年に教育・文化活動を通じた地域振興を目的に設立した基金。同基金は、昨年、基金残高 20 億ドルの内、ニューヨークやその他の地域の振興に 1.44 億ドルを支出している。

基金名

September 11th Fund

基金の目的

ニューヨーク地区のテロ被害者への短期及び長期的経済援助。

募金方法

郵送：United Way of New York City
2 Park Avenue
New York, NY 10016
1-800-710-8002

宛名：September 11th Fund

クレジットカード：同団体のホームページ上で直接引き落とし。又は、電話。

New York State (www.state.ny.us)

団体概要

ニューヨーク州政府

基金名

New York State World Trade Center Relief Fund

基金の目的

テロ被害者及び警察官、消防士等の公務員の援助。直接被害にあった人の経済的支援が満たされた後は、他の長期的援助（例えば被害者の精神治療等の支援）に使用することも視野に入れている。

募金方法

郵送：New York Sate World Trade Center Relief Fund
P.O.Box 5028
Albany, NY 12205
1-800-801-8092
1-518-408-4992 (International Call)

宛名：New York Sate World Trade Center Relief Fund

クレジットカード：同団体のホームページ上で直接引き落とし。又は、電話。

Board of Education of The City of New York (www.nycenet.edu)

団体概要

ニューヨーク市教育委員会。

基金名

The Fund for Public Schools-WTC School relief Fund

基金の目的

テロ被害者の子女及びワールド・トレード・センター周辺に位置し直接被害を受けた公立学校への支援。

募金方法

郵送：The Fund for Public School-WTC School Relief Fund
110 Livingston Street, Room 826
Brooklyn, NY 11201
1-800-459-5545

宛名：The Fund for Public School-WTC School Relief Fund

クレジットカード：電話による受付。

The New York Times Neediest Cases Fund (www.nytimes.com)

団体概要

ニューヨーク・タイムス紙の創立者 Adolph S. Ochs が 1896 年に設立した基金。その設立以来、The New York times Company Foundation の運営管理の下、ニューヨーク地区にある七つの慈善団体に寄付金を分配している。¹

基金名

The New York Times 9/11 Neediest Fund

基金の目的

今回は、通常寄付金を分配している七団体の他に、The Fire Safety Foundation, The Police Foundation, The John Jay College of Criminal Justice Foundation の三団体にも寄付金を給付する。

基金名

The New York Times 9/11 Neediest Fund

募金方法

郵送：The New York Times 9/11 Neediest Fund
P.O.Box 5193
General Post Office
New York, NY 10087

宛名：The New York Times 9/11 Neediest Fund

クレジットカード：同団体のホームページ上で直接引き落とし。

¹当該七団体は下記のとおり。

Brooklyn Bureau of Community Services
The Catholic Charities of The Archdiocese of New York
Catholic Charities, Diocese of Brooklyn
The Children's Aid Society
The Community Service Society of New York
The Federation of Protestant Welfare Agencies, Inc
UJA-The Federation of Jewish Philanthropies of New York

The City of New York (www.nyc.gov)

団体概要

ニューヨーク市政府

基金名

Twin Towers Fund

基金の目的

テロ災害で死亡もしくは障害を負ったニューヨーク市の警察官、消防士、救急隊員及びその遺族の救済。基金の残高により、他の被害者の家族にもその適用範囲を拡大する予定。

募金方法

郵送：Twin Towers Fund

General Post Office

P.O.Box 26999

New York, NY 10087-6999

1-877-870-4278

宛名：Twin Towers Fund

クレジットカード：同団体のホームページ上で直接引き落とし。又は、電話。

Robin Hood Foundation (www.robinhood.org)

団体概要

1985年にニューヨーク市における飢餓救済を目的に設立される。その活動の中心はホームレスや低所得者に対する食料、衣料、医薬品の支給。

基金名

Robin Hood Relief Fund

基金の目的

今回テロ災害に会った被害者の内、特に低所得者に対する短期的及び長期的支援を最優先課題としている。

募金方法

郵送：The Robin Hood Foundation

111 Broadway 19th FL

New York, NY 10006

1-212-227-6601

宛名：Robin Hood Relief Fund

クレジットカード：同団体のホームページ上で直接引き落とし。又は、電話。

3) ワシントン D.C. 地区

The Community Foundation for The National Capital Region (www.cfncr.org)

団体概要

ワシントン D.C.地区の生活環境改善を目的に 1973 年に設立される。同団体の基本

的活動は、寄付金提供者と非営利団体を仲介することであり、現在、約 240 の基金を管理している。

基金名

Survivors' Fund of the National Capital Region

基金の目的

ワシントン D.C.地区のテロ被害者とその家族に対する医療、教育、そして生活カウンセリングなどの長期的支援。

募金方法

郵送：The Community Foundation

1112 16th Street, NW, Suite 340

Washington D.C. 20036

1-202-955-5890

宛名：The Survivors' Fund

クレジットカード：同団体のホームページ上で直接引き落とし。又は、電話。

Riggs Bank (www.riggsbank.com)

団体概要

ワシントン D.C.地区に本社を置く銀行。同地区に 50 支店を持つ。

基金名

Washington Family Relief Fund

基金の目的

ワシントン D.C.地区のテロ災害者とその家族への支援。

募金方法

郵送：Washington Family Relief Fund

c/o Riggs Bank

Lincoln Office

800 17th Street, NW

Washington, D.C. 20006

1-866-470-4357

宛名：Washington Family Relief Fund

クレジットカード：電話、もしくは各支店で受け付けている。

Washington Hospital Center (www.whcenter.org)

団体概要

ワシントン D.C.地区、北部メリーランド州、及び南部バージニア州の三地区にある総合病院。

基金名

Burn Center Fund

基金の目的

テロ災害により火傷を負った患者への経済的支援。

募金方法

郵送：Burn Center Fund
Washington Hospital Center Foundation
110 Irving Street, NW
Washington, D.C. 20010-2975
1-202-877-6568
宛名：Burn Center fund
クレジットカード：電話で受付。

4) 警察官・消防士・救助隊員に対する支援

International Association of Fire Fighters (IAFF) (www.iaff.org)

団体概要

全国の警察・消防労働組合のニューヨーク地区下部組織、Uniformed Fire Fighters Association of New York (Local 94)及び New York Uniformed Fire Officer Association (Local 854)。

基金名

New York Fire Fighters 9-11 Disaster Relief Fund

基金の目的

テロ災害で死亡又は障害を負った消防士、及び、救助隊員の家族に対する支援。

募金方法

郵送：New York Firefighters 9-11 Disaster Relief Fund
P.O.Box 65858
Washington, D.C. 20035-5858
振込み：ABA # 026-003-379/Bank Account# 846-011-67
Amalgamated Bank
1825 K Street, NW
Washington, D.C. 20006
宛名：New York Firefighters 9-11 Disaster Relief Fund
クレジットカード：同団体のホームページ上で直接引き落とし。

New York Police and Fire Widows' and Children Benefit Fund (www.nypfwc.org)

団体概要

ニューヨーク地区の殉職警察官及び消防士の遺族救済の為に 1985 年に設立された非営利団体。その設立以来、同団体は、教育、住居、医療の分野で約 730 万ドルを遺族に支給してきた実績を持つ。

基金名

New York Police and Fire Widows' and Children Benefit Fund

基金の目的

テロ被害にあったニューヨーク地区の殉職警察官及び消防士の遺族救済。

募金方法

郵送：The New York Police & Fire Widows' & Children's Benefit Fund
P.O.Box 3713
Grand Central Station
New York, NY 10163
宛名：The New York Police & Fire Widows' & Children's Benefit Fund
クレジットカード：不可

New York State Fraternal Order of Police WTC Fund (www.nysfop.org)

団体概要

ニューヨーク州警察共済組合。

基金名

WTC Police Disaster Relief Fund

基金の目的

ニューヨーク地区の殉職又は負傷した警察官とその家族への経済的支援。

募金方法

郵送：NYSFOP-Foundation
WTC Police Disaster Fund
911 Police Plaza
Hicksville, NY 11801
宛名：WTC Police Disaster Fund
クレジットカード：不可

5) 宗教団体

Salvation Army (www.salvationarmy-usaeast.org)

団体概要

プロテスタント系キリスト教の救済奉仕団体。救世軍。

基金名

World Trade Center Relief Fund/Pentagon Disaster Relief Fund

基金の目的

ニューヨーク、ワシントン D.C.の両地区における被害者の救済。

募金方法

郵送：The Salvation Army
120 West 14th Street
New York, NY 1001
1-800-SAL-ARMY

宛名：Salvation Army (メモの欄に Disaster Relief と記載。)

クレジットカード：同団体のホームページ上で直接引き落とし。又は、電話。

United Jewish Communities (www.jewishcommunities.org)

団体概要

北米地区 189 団体にのぼるユダヤ教連盟、400 の独立団体を代表する団体。

基金名

UJC Emergency Relief Fund

基金の目的

災害で負傷又は心に傷を負った患者のリハビリを支援。その他、災害復旧作業への直接的支援や他の救護団体への経済的支援。

募金方法

郵送：UJC Emergency Relief Fund

111 8th Avenue Suite 11 E

New York, NY 10011

1-866-852-4636

宛名：UJC Emergency Relief Fund

クレジットカード：電話で受付。

World Vision (www.worldvision.org)

団体概要

1950 年、朝鮮戦争による孤児の救済を目的に設立されたキリスト教系救護団体。同戦争後、孤児救済に加え、災害・紛争地域における児童に対する食料・医療などの短期的救護や教育やインフラの整備等の長期的なアシストを実施している。

基金名

The American Families Assistance Fund

基金の目的

ニューヨーク地区のテロ犠牲者を対象に、短期的には、引越し等の住居の移転に伴う経費の援助、冬用衣料、ガス・水道代の支給、教育サポート、トラウマ・カウンセリング等を実施し、2003 年以降は、残余基金をニューヨークやその他の地区の経済的援助が必要な児童に支給する。

募金方法

郵送：要問い合わせ。(1-888-511-6593)

クレジットカード：同団体のホームページ上で直接引き落とし。

Catholic Charities USA (www.catholiccharities.org)

団体概要

ソーシャル・サービスを提供するために 1943 年に設立される。設立当初の主な活動は、養子縁組、里子の養育、ファミリー・カウンセリング等、育児・児童に対するソーシャル・サービスを提供してきたが、近年、海外からの難民救済や一人で暮らしているお年寄りのための援助プログラムなどを開設するなど、その活動範囲を広げている。

基金名

基金の目的

カソリック系の教会による救護活動のコーディネート。将来の災害に対応するための資金。²

募金方法

郵送：Catholic Charity USA Development Department
1731 King Street, # 200
Alexandria, VA 22314
1-800-919-9338 (For info only: 1-703-549-1390)

宛名：Catholic Charity USA

クレジットカード：同団体のホームページ上で直接引き落とし。又は、電話。

6) 日系団体基金

ニューヨーク日本商工会議所 / 日本クラブ(www.jcciny.org)

団体概要

ニューヨーク日本商工会議所は、日米間の貿易促進に加え、会員企業による地域コミュニティへの参加、地元企業との交流等をその活動目的とし、1932年に設立された非営利団体。日本クラブは、芸術展覧会、セミナー、スポーツイベントを通じて日米間の文化交流を促進するために1905年に設立された日系最大の文化芸術団体。その会員数は1700名以上にのぼる。

基金名

Japanese Community WTC Relief Fund

基金の目的

主に日系企業を対象に25万ドルを目標に基金を募り、五つの非営利団体に贈与。³
(10月11日をめどに一旦義援金を各団体に贈与するが、目標額達成のいかんにかかわらず、義援金の受付は引き続き行う予定。)

² 注：同団体は、今回のテロ災害に対して、具体的にどのように寄付金を使用するか明確には述べていない。したがって、今回のテロ被害者のために直接寄付金を使用されるか定かではない。上記の連絡先に問い合わせることをお勧めする。

³ 贈与先の5団体は

American Red Cross

The New York Times 9/11 Neediest Fund

New York State World Trade Center Relief Fund

Twin Towers Fund

September 11th Fund

募金方法

郵送：申込み用紙を請求した上で

Japanese Chamber of Commerce and Industry of New York
Attn: Ms. Teruko Yamada
145 West 57th Street, 6th FL
New York, NY 10019
1-212-246-8001

宛名：J.C.C. Fund （メモ欄に Japanese Community WTC Relief Fund と記載。）

クレジットカード：不可（振込方式は要望がありしだい開始するとのこと。）

○ チャリティー・ウェブサイト(Clearinghouse Websites)

上記以外の団体へ寄付を希望される方は、下記の二つのウェブ・サイトから探すことをお勧めする。これら2つのウェブ・サイトは、新聞・テレビを始め多くの報道機関から紹介されているサイトである。

www.helping.org

ボランティアの紹介、募金活動等を通じた社会奉仕を目的に The AOL Time Warner Foundation が設立したウェブ・サイト。同基金が運営費全額を支出しているので、広告、手数料は一切受け取らず、寄付金の全額が指定した団体に送られる。個人情報保護やクレジットカードによる送金に対する安全にも配慮している。また、寄付金送金者は、税金申告の際に必要な領収書のコピーももらえる。

www.libertyunites.org

インターネット関連企業が今回のテロ災害を受けて設立したサイト。（ブッシュ大統領が議会演説の際に紹介している。）Helping.org 同様、寄付金の100%が指定した団体に送られる。また、チャリティー団体の選別は、ニューヨーク州政府、ニューヨーク市政府、連邦緊急管理庁（FEMA: Federal Emergency Management Agency）等の公的機関の助言に沿って行われている。

寄付をする際のアドバイス

団体の確認

最近、新聞等により、チャリティーを装った詐欺による被害が全国各地で起こっていることが伝えられている。寄付金を送付する際には十分な注意が必要である。チャリティー団体の活動内容を確認する手段として、

- 1) 公的機関から紹介されている団体を選ぶ。

- 2) 内国歳入庁 (IRS: Internal Revenue Service) が非営利団体に発行しているタックスIDナンバーを確認する。(多くの団体はホームページに証明書をのせている。)
 - 3) 住所・電話番号を複数のサイトで照合確認する。
 - 4) 実際に電話確認してみる。
- 等が考えられる。

寄付金送付について

- 1) 郵送の場合は小切手による送付となるが、住所、宛名等を再確認する。
- 2) 小切手の場合、原則的に円は受け付けていない。
- 3) 日本からの寄付の場合、クレジットカードによる寄付が最も簡便であるが、カード番号の盗難に注意が必要。ホームページのセキュリティを要確認のこと。
- 4) 領収書は必ずもらい、保管しておく。